

AQUPEC

架橋型アクリル酸系ポリマー



化学名 : カルボキシビニルポリマー、
またはアクリル酸系共重合体
Cas No.: 9003-01-4, etc

特長

- 少量の添加で水などの極性溶媒の増粘や液適性（ゲル性、ゾル性、チキントロピー性など）を変化させることができます。
- 顔料や金属等、各種配合剤の分散性（サスペンション）に優れます。
- 油やシリコンなどの分散性（エマルション）にも優れ、乳化剤として働き安定性を高めます。

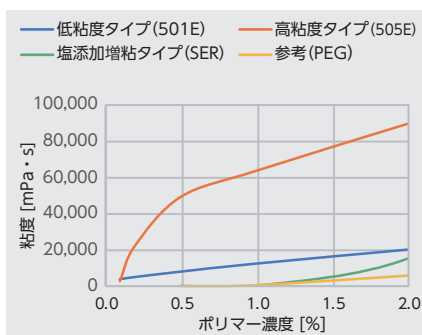
物性

酸性条件下 (pH2-3)

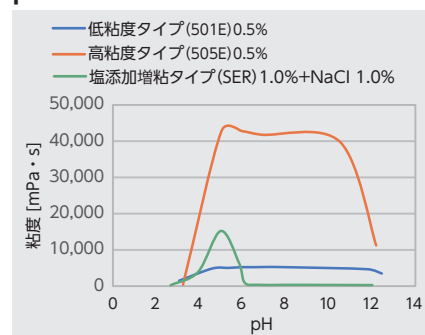


※ 本製品は、分散液は粘調な酸性液となりますが、中和する事で更に増粘します。

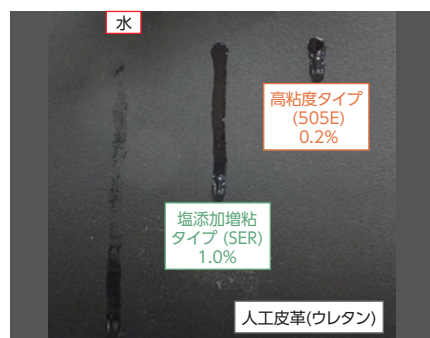
中和～アルカリ性条件下



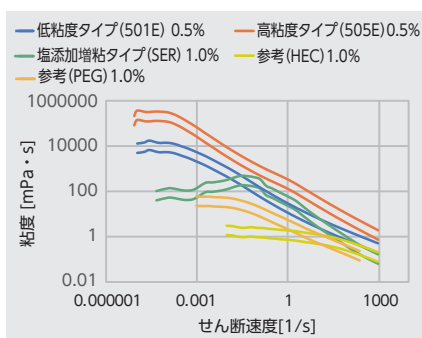
pHと粘度の相関



液だれ性

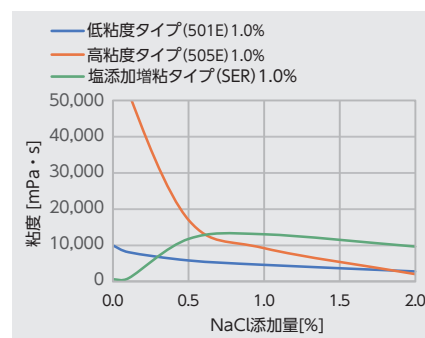


フローカーブ



低シアでの粘度が高く各種配合剤の分散性に優れます。

塩濃度と粘度の相関



分散、及び増粘方法 (注意事項、及び参考事項)

注意事項

易分散タイプ以外のAQUPECは、塊状のまま水などの極性溶媒に投入しますと、塊状表面のみが吸湿し塊状の中心まで湿潤するのに時間がかかる、いわゆるママコ（継粉）が生じます。

参考事項

AQUPEC（架橋型ポリアクリル酸ポリマー）はカルボキシル基を有しているため、水などの極性溶媒に分散させることができます。AQUPEC分散体（水などの極性溶媒）は電解質に応じて、カルボキシル基の状態が変化します。（電気的反発やキレート作用など）以下は一例として、水などの極性溶媒に分散させる分散工程と増粘を目的とした中和工程を示します。

(a) 分散工程

拌下、ママコ（継粉）が生じないように、液面に粉体を徐々に添加してください。

AQUPECを添加後、均一な液になるまで攪拌を続けてください。

※ アルコール / 水の混合溶媒に分散させたい場合は、予め極性の高い水に分散させてからアルコールを添加する事で工程時間を短縮できます。

(b) 中和工程

分散工程終了後、攪拌を続けたままで、中和剤を加えます。液は直ちに粘性を帯びてきます。

※ アルコール配合系では、増粘効果、安定性の観点から、アミンを用いた中和を推奨します。

※ 水系の場合は、アミンだけでなく、水酸化ナトリウムなど無機塩での中和も可能です。

上記方法はあくまでも一例です。詳細につきましてはお問い合わせください。

※ 推奨するアミン: ジイソプロパノールアミン、ジ（2-エチルヘキシル）アミン、トリエタノールアミン

※ 酸性下で使用する場合は、(a) の操作のみとなります。

AQUPEC 製品一覧

架橋型ポリアクリル酸

製品名	特徴	中和粘度 (mPa・s) 0.2%	中和粘度 (mPa・s) 0.5%
HV-501E	● 低粘度タイプ	2,500 – 6,400	5,400 – 11,400
HV-505E	● 高粘度タイプ	20,000 – 30,000	40,000 – 60,000
HV-801EG	● 低粉塵により作業性に優れるタイプ (顆粒タイプ) ※ EG-300はEGよりも粒子径の小さいグレード	2,500 – 6,400	5,400 – 11,400
HV-801EG-300		15,000 – 30,000	40,000 – 60,000
HV-805EG			
HV-805EG-300			
HV-505ED	● 水への分散、溶解性の優れるタイプ (易分散タイプ)	15,000 – 30,000	40,000 – 70,000
SW-705E		—	45,000 – 65,000

アルキル導入した架橋型ポリアクリル酸 (耐塩性、乳化安定性に優れたタイプ)

製品名	特徴	耐塩粘度 (mPa・s)	中和粘度 (mPa・s)
HV-501ER	● 低粘度タイプに耐塩性を付与	7,000 – 14,000	25,000 – 45,000 (1%)
HV-801ERK	● 低粉塵により作業性に優れるタイプ (顆粒タイプ)	4,000 – 10,000	25,000 – 45,000 (1%)
HV-803ERK		4,000 – 10,000	47,000 – 77,000 (1%)
HV-701EDR	● 水への分散、溶解性の優れるタイプ (易分散タイプ)	4,000 – 10,000	30,000 – 45,000 (1%)
SW-703ER		4,000以上	47,000 – 67,000 (1%)
SW-705ER		—	45,000 – 65,000 (0.5%)
SER W-300C	● 塩を添加することにより増粘するタイプ (塩添加増粘タイプ) ● 乳化性能の優れたタイプ	5,000以上	—

※ 耐塩粘度：ポリマー 1%、NaCl1%を添加した時の粘度

既中和型ポリアクリル酸

製品名	特徴	1.0% 粘度 (mPa・s)
MG N40R	● さっぱりとした独自の触感 ● 既中和タイプ	15,000 – 30,000

ご注意事項

- ✓ 掲載された数値は、当社における実験に基づくものであり、この数値を保証するものではありません。また、掲載された内容は、断りなく変更することがあります。
- ✓ 製品の安全性に関する情報は、安全データシート(SDS)をご参照ください。
- ✓ 次のような場合は、下記の連絡先までお気軽にお問い合わせください。
 - 掲載内容について不明点がある場合
 - 掲載内容を転載したい場合
 - 製品に関する詳細なデータを希望される場合